

学校図書館支援センター通信 NO.131 3月号



平成30年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

高谷中学校と信篤幼稚園の交流 中学生から園児へ絵本の読み聞かせ



2月25日(月)、信篤幼稚園で中学生による読み聞かせが行われました。高谷中学校では、今年度から、図書委員会の生徒による、近隣の小学校・幼稚園の子供たちへの読み聞かせに取り組んでいます。1回目は信篤小学校、2回目は二俣小学校の低学年を対象に行い、今回は3回目となります。

今年がはじめての取組でしたので、1回目の信篤小学校へ出かける前には、中央図書館の司書の方を2名お招きして、読み聞かせ講座を開いたそうです。中央図書館の司書の方が、読み聞かせのポイントをまとめた資料と読み聞かせに向いている絵本のリストを用意してきてくださり、読み聞かせのコツを丁寧に教えてくださいました。また、読み聞かせ講座の際に使用した35冊の絵本を、しばらくの期間学校でお借りし、生徒たちの選書に役立てました。

信篤幼稚園の読み聞かせには、図書委員会の3年生の生徒7名が参加しました。中学生の胸には、生徒が折り紙で作成したチューリップの名札が付いており、園児たちを喜ばせたいという心配りが感じられました。2クラスに分かれて、絵本の読み聞かせを行い、一生懸命に絵本を読む中学生と楽しそうにお話に耳を傾ける園児たちの様子が見られ、温かい時間が流れていました。

読み聞かせ後、「やきいも」の手あそび歌にあわせて、じゃんけんゲームを行った際には、緊張した面持ちだった中学生も、園児たちの元気な歌声にほっとした様子でした。中学生と園児たちの心が通い合う交流となりました。



信篤幼稚園 園児と絵本を結ぶ取組

信篤幼稚園の「えほんのへや」は、小学校や中学校にある学校図書館のように、整備されていました。年少組（4歳児クラス）は、担任が絵本を選書してクラスの部屋に持って行き、本を貸し出しているようですが、年長組（5歳児クラス）の子供たちは「えほんのへや」から絵本を借りることができます。

年長組は、保護者の協力を得て「えほんノート」に取り組んでいます。「えほんノート」には、絵本を借りた日、絵本の題名、著者名、出版社、読んでくれた人、おうちの方からのコメントを書く欄があります。おうちの方からのコメントには、担任の先生から返事が書かれており、家庭と園の連携が図られていました。幼児期にたくさん読み聞かせをしてもらった子供たちは、お話の世界の楽しさを知ることができ、心が豊かになると言われており、小学校以降の読書につながると思います。



じゃんけんゲームで勝った園児に
プレゼントしたメダル

図書館の窓から

～ひろげよう！図書館の輪・リレー執筆～



毎年4月のセンター通信に『生きる力・夢や希望を育む学校図書館』というタイトルを見ます。今年度、夢や希望を育むお手伝いができたかな、と自問自答。充実した読書活動はどこから生まれるのでしょうか。「面白そう、楽しそう」と子供たちの好奇心を刺激する話題の提供が絶え間なくできたら、素敵、と考えます。それぞれの学校図書館から発信される情報や教えていただくアイデアは、モチベーションを維持するベースとなります。学校図書館の繋がりの中で、魅力ある情報を共有しつつ、一歩ずつ進んでいくことの大切さを実感する一年でした。

【市川市立南行徳中学校 学校司書 北井 恵子】

今年度を振り返って…



今年度の物流ネットワーク貸借数は、3月8日(金)の時点で、52,420冊でした。昨年度と同じ時期に比べて、約7,500冊増加しました。この物流ネットワークを支えてくださっているのは、学校司書の方々です。学校司書のサポートにより、授業に必要な図書資料を必要な冊数集めることができます。今年度も多くの教員の要望に学校司書の方々が応えていただいた結果が、配送冊数の増加に現れていると感じます。

また、授業をする教員の方々が、学校図書館の活用について理解をしていただくことも大切です。今年度行った初若年層教員を対象とした主な研修会について振り返ります。

①教職経験1年目教員対象 「地域の特徴ある研修会」



こども図書館

市川市の学校図書館支援センター事業の紹介と中央図書館の見学を行いました。物流ネットワーク用の図書が保管されている書庫も見学をして、授業で使えるような図書資料を一冊選んでもらいました。選書した図書を使って、どのような授業が出来そうかグループで意見交換をし、発表を行いました。受講者からは、「ネットワーク便という言葉は聞いたことはあったが、どのようなシステムかよく知らなかった。今回の研修を通して、とても便利なシステムであることがわかった。」「いろいろな本があることに驚いた。いろいろな場面で活用できそうだなと思った。」などの感想がありました。

②教職経験4年目教員対象 「授業力アップ研修会」

学校図書館を活用した先輩教員の授業を参観後、一人一人の教員が、学校図書館を活用した授業の計画を立てて行いました。実践の様子は、「学校図書館活用報告書」としてまとめ、教育センターへ提出していただきました。数学、音楽、体育、外国語など幅広い実践が寄せられ、実践をしたからこそ見えてきた成果と課題がありました。教職経験1～3年目教員へ実践を広げてほしいと思います。

お知らせ

今年度の文部科学省委託調査研究協力校の実践、研究の成果等につきまして、研究紀要「生きる力・夢や希望を育む学校図書館9」の冊子にまとめ各学校へ配付しました。また、4年目の先生方の実践につきましても掲載していますので、合わせてご覧いただき、今後の学校図書館活用の参考にしてください。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。
市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4
TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

